認知症対応型共同生活介護事業所に係る情報提供票

平成23年1月24日

1 事業主体の概要

事業所名	グループホーム 康寿苑	事業主体名	社会福祉法人嘉悠会
		代表者名	西村 栄彦
		研修の受講状況	□受講済 □未受講
		上記の者以外が受講	氏名 (藤岡安代)
		している場合	役職(施設長)

2 事業の目的及び運営の方針

認知症になり要介護状態となっても、人間として尊厳をもって最後まで本人らしい生活を していただくことを目的に共同生活を営むためのサービスを提供します。

3	認知症対応型共同生活介護事業所以外に事業所とし	て指定を受けてい	る事業及び加質
J	- 心が近くかとまた的エルロカ・ラギネカメハバ・ギネカにし	ノしほんとメリしい	ω \pm κ ω ω \pm

	指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業所
	指定認知症対応型通所介護
	医療連携体制加算
	短期利用共同生活介護

4 組織の概要

所在地及び連絡先		-	〒861-3105 上益城郡嘉島町上六嘉2268番地		
		7	電話番号096-234-8885 ファクシミリ番号096-237-5270		
交通の便 (最寄りの交通機関等)		熊本/	「ス「足手荒神入口バス停」から徒歩5分		
開設年月日	平成16年6月25日		ユニット数と (1) ユニット 利用定員 利用定員(9)人		

5 建物の概要

建物形態	□ 単独型 □ 併設型(小規模多機能施設)
建物構造	(木造平屋建)造り (1階建ての1階部分)
広さ等	敷地面積(1008.26)㎡ 延床面積(445.1)㎡ 1室当たりの居室面積(12.4)㎡宿泊室について
二人部屋の 有無	□有□無

6 利用料等 (入居者の負担額)

家賃(月額)		(35,	000)円			
敷金			□有()円	口無
保証金	金の有無(入居時一時金)	□有()円	口無
	有の場合	à .				
	但	保全措置の内容				
	有の場合	合、償却の有無	□有(其	 間 :)円	□無
食材料費		(1日	840円)			
その他の費用と徴収方法						
名目		徴収方法		金	額(円)	
①おt	つつ代	月払い			100円/	1枚
②その他 水道光熱費				280円/	1日	
	共益費				 70円/1	3

8 登録者の概要

現在の登録者の状態	登録人数(9名) (男性(0名) 女性(9名))
※介護予防認知症対応型共 同生活介護を提供している場合、要支援者の数を	要介護 1 (2名) 要介護 2 (1名) 要介護 3 (1名) 要介護 4 (4名) 要介護 5 (1名) 要支援 1 (名) 要支援 2 (名)
記載すること	年齢(平均87歳)(最低77歳)(最94歳)
利用に当たっての条件	町民の方・介護保険要支援2~要介護5の方・共同生活が可能な方等
退去に当たっての条件	要支援1と判断された場合・利用料金の支払いが3ヶ月以上遅れ、催促にもかかわらず支払われない場合・町外へ転居した場合等
開設以来の退去者数	人数()人 主な理由 退去先 ・医療機関への入院 (病院入院 人) ・他の施設への入所 (特養等入所 人) ・自宅への復帰 (自宅 人) ・死亡 人)

9 職員の概要

	(8名)
	(内数)・常 勤 (専任7名) 常勤換算(7.25名)
	(兼務1名)
₹₩₩-	・非常勤 (名)
総数 	
	※職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数。
	職員の1週間の勤務延時間数(注)
	(294時間) ÷40 時間=常勤換算数(7.35名) 注:勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。
	□ 注: 動務延時間数には、16回時間数は含まない。 □ 申任 □ □ 単務 (兼務の施設)
夜間の体制	
	□夜勤(名) □宿直(名)
	□専任 □兼務(兼務の施設)
	資格(介護支援専門員)
	認知症介護の経験年数(15年 か月)
管理者	認知症介護に関する研修の受講歴 ロッチャン ロー・フェー
氏名(杉尾 昌克)	- 認知症介護実践研修(実践者研修) □受講済 □未受講 (実践リーダー研修)□受講済 □未受講
	・認知症対応型サービス管理者研修 □受講済 □未受講 □未受講
	・記の研修の他に受講した研修名
	・工品の前層の間に支端した前層名 ・
	資格()
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	認知症介護に関する研修の受講歴
計画作成担当者	・認知症介護実践研修(実践者研修) □受講済 □未受講
氏名(杉尾 昌克)	(実践リーダー研修) 口受講済 □未受講
	・認知症対応型サービス管理者研修 口受講済 口未受講
	・上記の研修の他に受講した研修名
	() (
	資格 介護福祉士(2名) 看護職員(名) 准看護師 (1名)
	その他 (名)
	認知症介護の経験年数 介護福祉士A(8年 か月)
	介護福祉士B(10年 か月)
	准看護師A (1年 か月)
 その他の職員	准看護師B(年か月)
	ヘルパー2級A (年 か月)
	ヘルパー2級B (年 か月)
	認知症介護に関する研修の受講歴
	・認知症介護実践研修(実践者研修)
	↑護福祉士A □受講済 □未受講
	(実践リーダー研修)□受講済 □未受講 ・認知症対応型サービス管理者研修 □受講済 □未受講
	・認知症外心空サービ人官理有研修 口気講済 日木受講

	・上記の研修の他に受講した研修名()
職員の交代状況	①管理者の交代回数 (1)回 (理由)異動 ②計画作成担当者の交代回数 (0)回 (理由) ③常勤職員の交代回数 (2)回 (理由)退職	

10 その他

協力医療機関名	西村病院		
医療連携体制の加算 (看護師の確保方法)	□職員として配置 □契約(契約先名称)		
運営推進会議の設置状況	□有 □無 開催状況(2ヶ月に1回) メンバー構成(役職等) 老人会長・民生委員・社協職員・利用者・家族 施設長・スタッフ		
市町村との連携状況	新規入居者の相談等、随時行う		
入居者家族会等の有無	□有□無		
家族の面会時間の設定の有無	□有(時~ 時) □無		
介護相談員(注)等の受入状況	口有(具体的に御記入ください。)		
	□無		
直近の外部評価公表日 (市町村が受理した日)	平成22年2月13日		

注:「介護相談員」とは、「介護相談員派遣等事業の実施について」(平成18年5月24日老計発第0524001号 厚生労働省老健局計画課長通知)に基づき市町村より派遣され、介護サービスの提供の場において、サービ スの提供者・利用者等の話を聞き、相談に応じる等の活動を行う者のこと。

(記入上の留意事項)

- 1 「口」を設けている欄については、該当部分にレ点でチェックすること。
- 2 記載事項については、簡潔明瞭に記載すること。
- 3 7において記載している各研修については、それぞれ「実践者研修」には旧基礎過程を、「実践リー

ダー研修」には旧専門課程を含んでいるので、留意されたい。

4 下線部()については、介護保険法施行規則第131条の10第1項第3号に該当する事項であることから、変更があった場合には、10日以内に届け出る必要がある。なお、計画作成担当者については、介護支援専門員である場合についてのみ、届出が必要となる。